

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科(昼間部)		科目区分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科目名	解剖学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年生		学期及び曜時限	前期 月曜3限	教室名	第4校舎401
担当教員	浜田 広幸	実務経験と その関連資格	社会医療法人栄公会グループにて言語聴覚士として、解剖学をふまえたリハビリテーション業務に従事していた。			
《授業科目における学習内容》						
人体の構造の基本を系統的に学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
学期末テスト(筆記試験)において60%以上の得点をもって合格とする。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
授業は資料を配布し、PCスライドで授業を行う、また適宜小テストを行う。 テキスト:人体解剖の基本がわかる事典 西東社 参考図書:言語聴覚士テキスト-第3版- 医歯薬出版株式会社 参考図書:ぜんぶわかる人体解剖図 成美堂出版						
《授業外における学習方法》						
事後学習として、授業内で出てきた用語について、理解の定着に努めて下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
言語聴覚士に必要な解剖学に関する基本的な用語を学び、これからの学習に役立てて下さい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の発生、細胞について理解し、説明することができる	・PCスライド ・配布資料 ・テキスト	特になし	
	講義形式	各コマにおける授業予定	解剖学(身体全体)の概要について学ぶ			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の組織、構成について理解し、説明することができる	・PCスライド ・配布資料 ・テキスト ・確認問題	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい	
	講義形式	各コマにおける授業予定	人体の組織、区分、腔所などについて学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨や筋肉の種類について説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・テキスト ・確認問題	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい	
	講義形式	各コマにおける授業予定	全身の骨格・筋系(骨の発生、筋肉の種類など)について学ぶ			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨や筋肉の働きについて説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・テキスト ・確認問題	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい	
	講義形式	各コマにおける授業予定	全身の骨格・筋系(骨や筋肉の働きなど)について学ぶ			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	口腔～胃のはたらきについて説明できる	・PCスライド ・配布資料 ・テキスト ・確認問題	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい	
	講義形式	各コマにおける授業予定	消化器系のはたらき(口腔～胃)について学ぶ			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	小腸～膵臓のはたらきについて説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	消化器系のはたらき(小腸～膵臓)について学ぶ		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器の解剖や呼吸の役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	呼吸器系のはたらきについて学ぶ		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器の役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	循環器系のはたらき(心臓、血管など)について学ぶ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	全身の血流や血液の役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	循環器系のはたらき(血流、血液など)について学ぶ		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓や生殖器の役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	泌尿生殖器系のはたらきについて学ぶ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経12対について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	神経系のはたらき(脳神経など)について学ぶ		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳の各部位の名称やはたらきについて説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	神経系のはたらき(脳のしくみなど)について学ぶ		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	目、耳、皮膚の役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	感覚器系のはたらき(目、耳、皮膚)について学ぶ		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	ホルモンの役割について説明できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	事前学習として、テキストや参考図書である言語聴覚士テキストの該当箇所を読んでおいて下さい
		各コマにおける授業予定	内分泌系のはたらきについて学ぶ		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の解剖のキーワードについて説明することができる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PCスライド</li> <li>・配布資料</li> <li>・テキスト</li> <li>・確認問題</li> </ul>	特になし
		各コマにおける授業予定	まとめ: 人体の解剖について国家試験の過去問題を通して復習する		